

短日処理による10月出しトルコギキョウの品質向上技術 - 育苗期における短日処理効果 -

F₁ 早生品種、F₁ 中生品種では、4月中旬の播種で、育苗期の短日処理を省略して自然日長とし、定植後30日間の短日処理のみで、十分な開花抑制と品質向上効果が得られ、10月に良品を採花できる。



写真1 トルコギキョウ

【短日処理の方法】

被覆資材は高遮熱・遮光フィルムを用いる。

17:00～8:00までの被覆とする。

被覆方法は、トンネルまたはカーテン方式とする。

表1 採花期及び切り花品質(F₁ 早生品種：あずまのほほえみ 平成10年)

播種 時期	短日処理日数 育苗期	短日処理日数 定植後	採花期 (月日)	同左 比較	切り花長 (cm)	節数 (対)	調整重 (g)	茎径 (mm)	分枝数 (本)	有効花蕾 数(輪)
4.16	0	0	9.23	-13	78.8	6.9	61.4	6.4	3.1	13.6
4.16	64	0	9.30	-6	91.0	7.7	65.5	6.9	3.1	13.1
4.16	0	30	10.6	0	90.0	9.6	73.5	7.1	3.5	14.7
4.16 後期34		30	10.8	+2	97.4	9.4	77.7	7.2	3.5	14.1
4.16	64	30	10.9	+3	95.4	9.2	74.9	7.0	3.4	12.7

表2 採花期及び切り花品質(F₁ 中生品種：あすかの粧 平成10年)

播種 時期	短日処理日数 育苗期	短日処理日数 定植後	採花期 (月日)	同左 比較	切り花長 (cm)	節数 (対)	調整重 (g)	茎径 (mm)	分枝数 (本)	有効花蕾 数(輪)
4.16	0	0	9.21	-21	82.2	9.3	51.3	6.3	2.9	10.7
4.16	64	0	9.22	-20	83.0	9.7	47.0	5.8	2.9	9.6
4.16	0	30	10.12	0	95.8	11.8	70.7	6.7	3.0	11.2
4.16 後期34		30	10.12	0	103.8	11.6	82.5	7.1	3.2	11.9
4.16	64	30	10.13	+1	97.8	11.8	75.3	7.0	3.2	10.4

注)後期34：育苗期の後半34日間のみ短日

定植日：6月19日

定植後30日間の短日処理のみでも、育苗期の短日処理と定植後の短日処理を組み合わせた場合と ほぼ同等の開花抑制効果及び品質向上効果が得られる。